

# 12月のおすすすめ本



## 年末年始の過ごし方

(1階 特集展示)



今年も残すところ1か月を切りました。皆さんにとって2021年はどんな年でしたか？やり残していること、ないですか？

図書館の2021年を締めくくるのは、この時期に、役立つこと間違いなしの、《年賀状》《おせち&お雑煮》《掃除》に関する特集です。

《大掃除のコツ》を学んだら、いつもよりちょっと工夫した《年賀状》と手作り《おせち》で、2022年を迎えてみませんか。



## 時代小説はお好きですか？

(1階 時代小説コーナー)

皆さんは、1階の駐車場に面した窓際の、本が並べられた一角をご存知ですか？

そこには、ほんの一部ではありますが、いろいろな作家が描いた時代小説が集められ

ています。

時代小説好きの方もそうでない方も、ぜひ手に取ってみてください。



## ♪もういくつねると...

(2階 おはなし展示)



コロナの影響で、いろいろと我慢の年だった2021年も、もうあと少しですね。

おはなしコーナーには、一足早くお正月と、来年の干支であるトラが出てくる絵本を集めました。

2022年が、皆さんにとって幸せな年でありますように…。



## 《クリスマス》のえほん・紙芝居

(2階 特集展示)

今年もクリスマスまで、あと少しですね。

豪華な料理にクリスマスケーキ…、サンタからのプレゼントは何をお願いしましたか？

そんなワクワクのクリスマスに

関する絵本と紙芝居を、

今月もまだまだ特集

していますよ。



## 作家特集『相沢沙呼』

(1階 特集コーナー)

デビュー作『午前零時のサンドリヨン』が、第19回鮎川哲也賞を受賞。2020年には『小説の神様』が映画化された、作家 相沢沙呼さんの作品を紹介します。

### 【主な作品】

- ・ロートケプシェン、こっちにおいて
- ・マツリカ・マジョルカ
- ・卯月の雪のレター・レター
- ・medium (霊媒探偵城塚翡翠)

